

懷故友

故友を懷ふ

尤韻

昔與徵兵意氣投  
君征我駐滬津頭  
爭知天意幽明別  
特弔亡魂蒿里謳昔ともに 兵に徵され 意氣投ず  
君は征き 我は駐る 滬津のほとり  
いかでか知らん 天意 幽明を別つを  
ひとり 亡魂を弔ひて 蒿里を謳ふ

語注

意氣投 二人の氣の合ふこと

滬津 上海港

天意 造物主の意思 幽明 あの世と此の世  
蒿里 挽歌、庶民の葬儀に詠ふ歌

若き頃、前途は自ら切開くべきものと信じるぬ。兵となり、何れの輸送船に乗せられ、何處に送られ、誰を上官とするかてふ生死を左右すべき事柄の悉くが余の關知し得ざる所にて定められしを知りぬ。爲に人間には運が附纏ふ。それを攫むには知識なり、努力なりを要するものの、運そのものは如何ともなし難してふ人生觀を抱くに至りぬ。

戰場に赴くは生還を期すべからざるが建前なれば、支那事變の當初に國民に愛唱されし「露營の歌」に

彈丸もタンクも銃劍も しばし露營の草枕  
夢に出て來た父上に 死んで歸れと勵まされ・・・  
とありしのみならず、藝妓歌手美ち奴も次のやうに謳ひぬ。

心おきなく祖國のため 名譽の戦死たのむぞと  
泪も見せずはげまして 我が子を送る朝の驛

されば戦死は名譽にして最高の死に方とされぬ。門口に「名譽の家」なる門標貼られ、市町村にて丁重なる葬儀を行ひ、靖國神社の春秋の例大祭には天皇の親拝ありて遺族を感激せしめぬ。考ふること少なき少年兵、或ひは陸士、海兵出身の青年將校ならば他は考慮の要なく、戦死こそ眞に國民性の發露となさめ。余は何らかの意味づけをば欲し、死して總てが失はるるは疎ましかれど國民たるの義務を果さんには他なしと觀じるぬ。

戦死が避け難ければ兵隊らしき美意識を伴ひたし。特攻隊員とは異なりて確實に訪るる死を凝視する機會は與へられざりしも、昭和萬葉集に「みいくさに死なば死ぬべき身にしあれど 惜しむの思ひのなしと我がせず」とある境地にゐぬ。何時、如何なる傷を負ひ、一人ひっそり息を引取るや、或ひは末期の水を飲ませ、「何日、何時何分、爆創により戦死」と記録しくるる兵のあるやは知らず。唯、見苦しからざる死をばと意識しをりぬ。こは余らが教育されし死の美學なりしか。内地の本部勤務たりし學友、復員までの數日に鬱憤を仲間書送りぬ。そを見せられしが、史書にカルタゴ滅亡の際に老若男女の悉く劫火に身を投じぬとせし光景を想起せし

か。「昔、亞細亞東邊に日本てふ國ありぬ。櫻咲き、紅葉に彩られ、清流潺湲たる美し國なりき。武臣悉く熊羆、一天萬乘の天子を戴きて世界を相手に戦ひ、若き男子の悉く屍を連ねて死せり。後世の史書にかく記しまほしかりしも、今やその術の無くなりぬ。何を以てか殘生を樂しまん」なる名調子なりき。

こは國民性に根ざせしにあらざ。支那事變の長期化に伴ひ、「其の行動軍人の本分に悖ることなしとせず」の目立つやうになりしや。陸軍大臣名なる「戰陣訓」の出でて次のやうに戒めぬ。

死生を貫くは崇高なる献身奉公の精神なり。生死を超越し一意任務の完遂に邁進すべし。心身一切の力を盡し、從容として悠久の大義に生くるを悦とすべし。恥を知る者は強し。常に郷黨家門の面目を思ひ、いよいよ奮勵して其の期待に答ふべし。生きて虜囚の辱を受けず。死して罪科の汚名を残すなかれ。

しか死生觀に浸りし兵らも終戦にて一轉し、これにて故山に歸れる、よくぞ生きてゐしとなりぬ。其の昔、與謝野晶子に

旅順の城はほろぶとも ほろびずとても何事ぞ

君は知らじなあきびとの 家の習になかりけり  
と謳はれし先祖の百姓、町人の血を蘇らせしならんか。

大義とは人の踏行ふべき根本の義、皇國民として天皇のため命を捧ぐることと教はりぬ。さするには、そが日本臣民として最高の徳義たる意義を解し、護國の神となるてふ満足感か、然らずとも國民としてしか爲すべき責務を負ひたることの自覺こそ肝要ならぬ。

伏見の同期兵に魯鈍ありしが、赤紙來りし時に村人「あの子まで兵隊とは」と戦争の前途を憂ひしとぞ。階級がわからず、將校、下士官、古き兵の總てを「上等兵殿」と呼びぬ。三ヶ月の教育期間に砲操作を覚えざりしに、人事掛曹長野戦に遣りてインパールにて戦死せしめぬ。

余は軍隊嫌ひとは言へ、戰場に驅出さるる意義も、戦死の止むを得ざるも悟りぬ。此の男、何故に兵となりて戦死させらるるやを解し得しや。其の末期の氣持の如何なりけむ。

## 無名兵之死

無名兵の死

東韻

魯鈍淳淳似幼童

魯鈍なるも

淳淳

幼童に似たり

何爲國遣鼓旗中

何すれぞ 國はやりぬ

鼓旗の中に

不知逃避彈丸雨

知らず 彈丸の雨を逃避することを

忽地遭祠靖國宮

たちまち

まつらる

靖國の宮に

語注

淳淳 素直にて飾氣なきさま

鼓旗 戰場にて指揮に用ゐし鼓と旗、轉じて戰場

忽地 地は接頭語にて意味なし 遭祠 遭は受身の助字